

●中津市の梨産地の紹介

- ・梨は100年を越える歴史があり、平成元年より大分県の一村一品として指定されています。中津市は県内の三大梨産地のひとつと言われ、山国地区で生産される梨はその大きさや甘さの強さから「山国梨（通称）」と呼ばれ根強い人気を誇っています。山国梨の甘さの秘訣は、標高の高い山間地ならではの寒暖差と各生産者による冬場の入念な土づくりにあります。剪定や摘果・袋かけ等、多くの技術が求められる梨栽培ですが栽培方法は山国東部果樹組合の部会員がサポートし、中津市梨学校で基礎から学ぶことができるので安心です。
- ・山間地の斜面を利用した露地栽培（有袋・無袋）が盛んであり、ハウス栽培に比べて初期投資が少ないというメリットがあります。
- ・収穫後は地元の農業公社が作った完熟堆肥（平均2～3t/10a）を投入して土づくりを行います。



●梨の栽培スケジュール

品目名/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
梨	整枝剪定		定植		摘果・袋かけ			収 穫		土づくり		

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標	就農10年目の経営目標
<p>品目・規模・収量(単収/10a)</p> <p>・梨 65a (単収3,500kg)</p>	<p>品目・規模・収量(単収/10a)</p> <p>・梨 100a (単収4,000kg)</p>
<p>販売額・所得</p> <p>・販売額 800万円 ・所得 300万円</p>	<p>販売額・所得</p> <p>・販売額 1500万円 ・所得 560万円</p>
<p>従事者</p> <p>・家族 2人 ・雇用 1人</p>	<p>従事者</p> <p>・家族 2人 ・雇用 1人</p>

・規模拡大
・単収増加

※減価償却費は所得に含む
※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

- ・氏名 大内 喜美子 さん
- ・経営概要
 - 面積 1 ha 単収4,000kg/10a
 - 所得額 400万円
 - 構成員 本人、夫、弟
 - 経営年数 13年
- ・経営理念 安全・安心で美味しいものを提供する！
- ・メッセージ 家族経営で複数品種の梨（幸水・豊水・新高・なつしずくあきづき・王秋 等）を栽培しています。
農業で一番大事なのは、安全・安心で美味しいものを作ること。
消費者の信頼を得ることで、収支が安定してくると思います。



●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

- ・山国東部果樹組合
- ・部会員数 10名
- ・産地面積 8.5ha

年間を通して栽培講習会や研修等を行っています。
部会員の梨は、毎年大分県内で開催される品評会でも高い評価をいただいています。



研修中居住可能な施設



研修圃場

●中津市の支援策

- ◆移住制度
 - ・移住支援金、移住応援給付支援金
 - ・家財等処分補助金、空き家改修補助金
 - ・Uターン住宅改修補助金
- ◆子育て支援
 - ・保育料支援
 - ・児童への医療費助成
- ◆就農支援
 - ・中津市自立経営農家育成資金貸付事業

●産地が求める人材

- ①独立自営就農の意欲が高い方
- ②心身ともに健康な方
- ③積極的に地域活動に参加し、地域との交流ができる方
- ④原則、50歳未満の方
- ⑤中津市に移住就農される方
- ⑥農業経営の知識・技術を習得する意欲が高い方

●問い合わせ先

中津市役所 農政課
〒871-8501 中津市豊田町1 4番地3
TEL：0979-62-9047
FAX：0979-26-1154
メール：nousei@city.nakatsu.lg.jp
ホームページ：https://www.city-nakatsu.jp

公益社団法人農業公社やまくに
〒871-0713 中津市山国町藤野木1316番地
TEL：0979-27-3707
FAX：0979-27-3708
ホームページ：https://www.yamakunikosya.com



就農相談フォーム